

引用文献

Daniels, M. B. (1983) . The birth experience for the sibling. *Journal of Nurse Midwifery*, 28(5), 15-22

平田賢子, 椎葉奈子, 中西直子 (2012). 子ども立会い分娩後の家族関係の変化 母親のインタビューを通して. *奈良県母性衛生学会雑誌*, 25, 29-33

ジャン・ピアジェ, 滝沢武久訳 (1968). *思考の心理学—発達心理学の6研究—*. 東京都, みすず書房

Jouhki, M. R., Suominen, T., Peltonen K, Åstedt-Kurki P. (2016). Participation in siblings' birth at home from children's viewpoint. *Midwifery*, 34, 150-157

片岡弥恵子, 須藤宏恵, 永森久美子, 堀内成子 (2008). 幼児と妊娠中の母親および家族への性の健康クラスの影響—クラスに参加した母親の気持ちを家族の反応の変化から—.
日本助産学会誌, 22 (2), 158-169

川野晴香, 平居恵理, 宮田久枝 (2012). 子ども立会い出産の意義 助産所で出産する経産婦の事例より. *兵庫県母性衛生学会雑誌*, 21, 40-48

河谷麻貴, 平井愛子, 馬渡佐知恵, 石橋仁美, 河野美佳, 瀬戸山優, 出野千晶, 新小田春美, 平田伸子, 野口ゆかり, 加未恒壽 (2003). 性教育の視点からみた子ども立ち会い分娩の効果. *母性衛生*, 44 (4), 472-480

木村好秀, 齋藤益子 (2008). 【これからのリプロ・ヘルス】 家庭における性教育とそのあり方. *産婦人科治療*, 97 (2), 29-34

来住知美, 森下真理子 (2014). 【お母さんを診よう-子育て世代の女性の健康問題に取り組

- む-】子育て系相談 子どもへの性教育. *産婦人科治療*, 96 (2), 182-184
- 厚生労働省 (2012). 周産期医療体制の現状について, <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10801000-Iseikyoku.../0000096037.pdf> , 2019/6/4 閲覧
- 藏本直子 (2008). 母親の出産に参加した子どもの体験とその意味. *日本助産師学会誌*, 22 (2), 124-135
- Naber, N. L., Miller, S., Baddock, S. A. (2018). What do we know about sibling attended birth? An integrative literature review. *Midwifery*, 63, 24-32
- 三ツ谷彩芽, 小山田信子, 佐藤眞理 (2018). 助産所の妊婦健診における助産師の発言の特徴. *北日本看護学会誌*, 21 (1), 47-55
- 中根直子, 馬目裕子(2017). 【周産期におけるファミリーセンタードケア】 分娩立ち会いと分娩時のサポート. *周産期医学*, 47 (1), 63-66
- 中村紋子, 片岡弥恵子, 堀内成子, 土屋麻由美, 田中しのぶ, 矢島千詠 (2006). 新しく兄姉になる子どもと家族のクラス「赤ちゃんがやってくる」の実施と評価. *日本助産学会誌*, 20 (2), 85-93
- 中山和弘 (2014). Health Literacy 健康を決める力. 聖路加国際大学, <https://www.healthliteracy.jp/aboutsite.html> , 2020/1/29 閲覧
- 中山健夫 (2019). 【病院と患者の関係-informed consent を越えて】新しい患者-病院関係 shared decision makin. *病院*, 78 (11), 807-811
- O'Connor, 有森直子訳 (2004). 〈健康にかかわる意思決定を支援するための研究〉オタワ個人意思決定ガイド, Ottawa Health Research Institute

- Okubo Cheryl, Sankai Chihoko (2008). Witnessing the birth of a sibling-Looking at drawings to understand the possible effects on children-. *Jpn Acad. Midwife*, 22 (2), 233-248
- Parma, S. (1979) . A family centered event? Preparing the child for sharing in the experience of child for sharing in the experience of childbirth. *Journal of Nurse Midwifery*, 24 (3), 5-10
- 佐藤暁子 (2008). 【性の健康教育最前線】 就学前 子どもたちの性の意識、問題、試み 幼児期は親と子の育ちのとき. *チャイルドヘルス*, 11 (6), 393-395
- 白井希, 片岡弥恵子(2011). 東京都における子どもが参加する出産の現状. *聖路加看護大学紀要* 37, 1-5
- 六戸洲美 (2017). 【学校保健の新たなる課題への対応 Part II～学校安全・健康教育～】 <健康教育>発達段階に応じた性教育(解説/特集). *チャイルドヘルス*, 20 (9), 673-676
- 総務省統計局 (2017). 政府統計の総合窓口, 出生数, 出生年月日時・出生の場所別, <https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003214922> , 2019/7/10 閲覧
- 総務省統計局 (2011). 政府統計の総合窓口, 調査項目情報, <https://www.e-stat.go.jp/surveyitems/items/271020342> , 2020/1/30 閲覧
- 若井和子, 秦久美子, 渋谷洋子, 藤井清美 (2017). 幼児期から親子で始める性教育が親子関係に与える効果. *川崎医療福祉学会誌*, 27 (1), 75-84
- 渡辺久枝 (2008). 【未来にひろがる助産師活動 わたしたちだから、できること】 助産師活動の実際 よいお産に向けての活動 子ども立ち会い分娩. *ペリネイタルケア*, 2008 夏季増刊号, 122-123

渡辺久枝, 齋藤益子 (2008). 上の子を出産に立ち会わせて母親の思い. *日本母子看護学会誌*, 2 (1), 16-26